



Governor's Monthly Communication



国際ロータリー 第2630地区

2016-2017年度 ガバナー 剣田 廣喜

ガバナー事務所

〒506-0011 岐阜県高山市本町1-2 飛騨信用組合 本町サテライト出張所3階

TEL 0577-33-2630 FAX 0577-33-2635 URL <http://www.rid2630.org/> E-mail 1617@rid2630.org



Contents

- 剣田DGメッセージ
 - ・ロータリー平和フェロー冠名基金設立によせて
- 「平和と紛争予防／紛争解決月間」に因んで
- What's Rotary
- 国際協議会報告
- IM・公式訪問特集
- 国際ロータリー 第2630地区 出席報告
- 国際ロータリー 第2630地区 会員動静
- 米山梅吉記念館便り
- 第13回 ロータリー選抜野球大会

第2630地区のHPはスマートフォンでもご覧いただけます





ロータリー平和フェロー冠名基金設立によせて 「District 2630 Gifu・Mie Endowed Rotary World Peace Fellowship」

2016-17年度
RI第2630地区ガバナー

劔田 廣喜

2014年10月RI理事会は、重点分野である「平和と紛争予防／紛争解決月間」である2月を、紛争予防と仲裁に関する、若者(将来にリーダーとなることが望まれる人)を対象とした研修の実施、紛争地域における平和構築の支援、平和と紛争予防／紛争解決に関連した仕事に従事することを旨とする専門職業人のための奨学金支援を強調する月間としました。

2002年ポールハリス没後50周年を記念して、ロータリー財団の使命である国際理解と世界平和を推進するために「ロータリー平和センター」が設立されました。ポリオ撲滅は、RIの最重点目標ですが、この目標が達成された後は、この「ロータリー平和センター」プログラムが最重要プログラムになるといわれています。しかし残念ながらこのプログラムは、一般のロータリアンにまだまだ周知されていません。日本からの応募者が、大変少ないのが現実であります。

当地区では、このロータリー平和フェロープログラムに賛同し、地区DDFから50万ドルを寄贈し、冠名基金を設立いたしました。基金の名称は、「District 2630 Gifu・Mie Endowed Rotary World Peace Fellowship」となります。

今後、4年ごとに、ロータリー平和センターの修士号取得プログラム(2年間)で学ぶ平和フェロー1名を支援します。候補者は地区を通じて申請を行う必要がありますので、ぜひ優れた候補者をクラブから推薦していただきたく思います。

—〈ロータリー平和センタープログラム〉—

ロータリー平和センタープログラムは、国際問題、平和、紛争解決の分野の修士号、または平和と紛争解決分野の専門能力開発修了証の取得を目指す人に奨学金を提供するものです。この奨学金をロータリー平和フェロシップといい、この奨学金を受けて留学する人達をロータリー平和フェローと呼びます。ロータリーは国際基督教大学をはじめとする世界のいくつかの名門大学と提携し、その学内に国際問題研究のためのロータリー平和センターを設立し、平和や紛争解決の理念の実現に献身する個人に研究の機会を与えています。

財団は毎年、ロータリーセンターにおいて1-2年の修士課程、または3ヶ月間の専門能力開発修了証取得プログラムを通して、国際問題、平和、紛争解決を研究する100名までのロータリー平和フェローを後援しています。

寄付者または特定の方のお名前のついた冠名基金または冠名指定寄付としてご寄付いただくことも可能です。冠名基金を設置した場合、元金はそのままで、投資収益の一部のみが寄付者が指定したプログラムに恒久的に活用されます。冠名指定寄付は、寄付者が指定した目的にご寄付が活用され、財団と寄付者が合意した一定の期間内に全額が使用されません。



「平和と紛争予防／紛争解決月間」に因んで

ロータリー財団部門補助金小委員会
グローバル補助金担当グループ 副委員長

阪田 宣之

第2630地区ロータリー財団部門の補助金小委員会は、地区補助金・グローバル補助金の意義・仕組み・申請方法等をお伝えし、有効に活用していただけるようサポートしています。グローバル補助金は、ロータリーの6つの重点分野に該当し、持続可能かつ測定可能な成果をもたらす大規模な国際的活動を支援するものですが、その重点分野の筆頭に掲げられているのが「平和と紛争予防／紛争解決」です。

ロータリーの創設者であるポール・ハリスは、2度の世界大戦を通じて戦争の悲惨さを痛感し、強く平和を希求したロータリアンでありました。彼の没後50年を記念して創設されたのが「ロータリー平和フェロシップ」です。そして、国際基督教大学(ICU)を含む世界で6つの大学に「ロータリー平和センター」が設置されました。世界平和のためにリーダーシップをもって尽してくれる優秀な若者を毎年世界中から募り、その中から厳選された最大100名のフェローに、同センターで学ぶためのフェロシップ(奨学金)が提供されています。同プログラムを卒業した学友は1,000名近くにおよび、その多くが国際連合等の国際機関や世界各地のNGO・政府組織等、平和と紛争予防／紛争解決に携わる分野で活躍しています。

昨年11月に開催された「ロータリー財団100周年記念シンポジウム」において、緒方貞子さんがロータリー学友人道奉仕賞に選ばれ、表彰を受けました。同氏は、1991年より国連難民高等弁務官を、2003年からは国際協力機構(JICA)理事長をそれぞれ約10年間つとめら

れ、難民支援に尽力されてきた世界中の人々に敬愛されている「小さな巨人」です。実は同氏は、女性として日本で最初の国際親善奨学生(ロータリー財団フェロー)だったのです。～文化、宗教、信念が異なろうと、大切なのは苦しむ人々の命を救うこと。自分の国だけの平和はありえない。世界はつながっているのだから～

常に最前線で汗を流してこられた同氏ならではの尊いお言葉です。私たちも、第2、第3の緒方貞子さんの発掘・育成に携わなければなりません。「世界平和のために尽くしたい、そのための専門的な勉強をしたい」そんな若者が周りにいましたら、ぜひ平和フェロシップの候補者に推薦してください。皆様のクラブにおかれましても、グローバル補助金を活用して、積極的に国際奉仕のプロジェクトに関わっていただければと存じます。

相変わらず、各地で紛争・テロが続発し、難民の数は増加の一途をたどり、核の脅威は止むことなく、欧米においては排外主義的なナショナリズムが勢力を拡大し……世界情勢は、ますます混迷を深めています。悲惨なニュースに接するたびに無力感に苛まれます。しかし、岡田直前ガバナーが前年度の月信で、「このような状況だからこそ、決してあきらめることなく、紛争の予防や解決に必要な専門的スキルを身につけたグローバルな人材を地道に育成していく必要がある」と記されています。たとえ微力であっても、世界をより良くするために、寛容なロータリアンとして、共に奉仕に携わりましょう。

What's Rotary

これまで、What's Rotaryについて2630地区内のロータリアンに思いを語っていただきましたが、ロータリーには、いろんな側面があり、ロータリアンの考えもロータリーをどう捉えるかによって、100人100様であります。

ここで「What's Rotary」について、過去のRI公式文書、歴代のRI会長のテーマ、近年のRIの考え方、ポール・ハリスの著書からご紹介します。

【RI公式文書より】

「ロータリーは(Rotary is)」で始まるRI公式文書が二つあります。

その一つが、以下に記した1976～77年度の国際ロータリー理事会で採択された文書です。

<ロータリーの定義>

「ロータリーは、人道的な奉仕を行い、あらゆる職業において高度の道徳的水準を守るとを奨励し、かつ世界における親善と平和の確立に寄与することを目指した、事業及び専門職務に携わる指導者が世界的に結び合った団体である。」

“Rotary is an organization of business and professional leaders united worldwide who provide humanitarian service, encourage high ethical standards in all vocations and help build goodwill and peace in the world ”

もう一つの「ロータリーは(Rotary is)」で始まるRI公式文書は1923年に採択された「決議23-34の1」です。

<決議23-34の1>

ロータリーは、基本的には、一つの人生哲学であり、それは利己的な欲求と義務およびこれに伴う他人のために奉仕したいという感情とのあいだに常に存在する矛盾を和らげようとするものである。この哲学は奉仕—「超我の奉仕」の哲学であり、これは、「最もよく奉仕する者、最も多く報いられる」という実践的な倫理原則に基づくものである。

1) Fundamentally, Rotary is a philosophy of life that undertakes to reconcile the ever present conflict between the desire to profit for one's self and the duty and consequent impulse to serve others. This philosophy is the philosophy of service—“Service Above Self” and is based on the practical ethical principle that “They Profit Most Who Serve Best.”

【近年のロータリーの定義】

世界各地のロータリー会員に、「あなたがロータリーで熱心に活動する理由は？」と問いかけたところ、次の3つに集約される答えが返ってきました。

- 1) リーダーのネットワーク(Join leader)：ロータリーは、世界のさまざまな国や職業のリーダーのネットワークです。
- 2) アイデアを広げる(Exchange Idea)：ロータリーは、多様な会員のアイデアや職業の専門知識を生かして、地域社会のニーズや問題に取り組みます。
- 3) 行動する(Take action)：ロータリーは、世界中の地域社会を長期的に改善するために行動します。

「ロータリーとは何ですか?」と聞かれたら、この3つのエッセンスをストーリー化して表現し、明確に、わかりやすく説明できることが大切です。

【歴代RI会長のテーマより】

1954-1955年度 RI会長 ハーバード・テラー(米国)

“Rotary is maker of friendship and builder of men”

「ロータリーとは、友情を育み、人と社会をつくり、世界各国の人々の間に善意と友情を芽生えさせる団体である」、「ロータリーのしなければならない大きな仕事に人格者を育てること、つまり人づくりではないかと、私は思っています。政界や実業界において、また地域社会や家庭において-生活の様々な領域において有能な役に立つ人物を育成すること-そのことこそローリー・クラブのなすべき仕事ではありますまいか。よい市民、よい指導者を育て上げることは是非必要なことであります。」

1974-75年度 RI会長 ビル・ロビンス(米国)

“Rotary’s first job is to build men”

「ロータリーが最初に行うべきことは人づくりである。」

この頃までは、ロータリーとは「人づくり」でありました。

【ポール・ハリスの著書より】

「This rotarian age」 邦題:「ロータリー の理想と友愛」米山梅吉訳

「6人のインドスタン(インド)の盲人が象を見ようとしたお伽噺があります。

○第1の盲人は、象は大きな硬い胴をたたいてみて、象とは壁のようなものと怒鳴った。

○第2の盲人は象とは槍のようなものと叫んだ、彼は象の牙に触れたのであった。

○第3の盲人は鼻を撫でて、象は蛇のようなものと断言した。

○第4の盲人は太い脚の1本を撫でて、象は立木のようなと云い放った。

○第5の盲人は耳に触れ、象と云うこの珍しい動物は団扇に似ていると主張した。

○第6の盲人は確信を持って象は綱のようだと切り切った。彼は象の尾を掴んでいた。

ロータリアンの中にはこのお噺の盲人に似ているものがあります。

ロータリーの特定の目的、特殊な行動、またある成果を捉えて直ちに本質的なもののように思い、あえてこれがロータリーであると声明する。このようにして夫々の本質的な点を見出したと称し、またある行動を重視し、もしくはある所産にのみ深い関心を持つというような事実は、もって「ロータリーの全体」を知る資料とはならないのであります。

却って、それならばロータリーとは何かという議論を引き起こし、インドスタンの6人の盲人のように、断定的強弁的論争を引き起こすことになる」

これはポール・ハリスの言葉であって米山梅吉氏の翻訳であります。

我々はロータリーの1点のみを見て議論しているのではないのでしょうか。

「ロータリーとは何か」について、皆様はどのようにお考えになりますか。

What's Rotaryコーナーへのみなさまのご投稿をお待ちしております。

国際協議会 日程：2017年1月15日～21日 於：米国カリフォルニア州サンディエゴ

2017-18年度RI会長

イアン H.S. ライズリー氏(オーストラリア)

2017-18年度 RI会長テーマ

「ロータリー：変化をもたらす」



ロータリー：
変化をもたらす



2017年国際協議会に参加して

2016-17年度 RI第2630地区ガバナーエレクト 田山 雅敏

1月15日(日)の国際晩餐舞踏会で幕開けした2017年国際協議会は、例年と同じく米国カリフォルニア州サンディエゴにて20日(金)の閉会晩餐会までの6日間、この間連日、本会議や分科会等が行われ、大変ハードな研修と協議の場となりました。世界中より500名以上のガバナーエレクト並びにそのパートナーが一堂に会し、RIのバスト会長や幹部、事務局の方を入れると1,000名近い集まりでした。ハードなスケジュールでありましたが世界の多くの国より多くの人々が参加し、国際色豊かな協議会でありました。国内の色々な大会とは違いインターナショナルな雰囲気の中で行われました。インド、メキシコ、ブラジル等の中南米のロータリアンが目立っていた印象を受けました。

2017-18年度の国際ロータリーの会長であるイアン H.S. ライズリーさんより基調講演の中で「MAKE A DIFFERENCE」を会長テーマとする旨の発表がありました。邦訳は「変化をもたらす」です。奉仕を行うことにより人々の人生に変化をもたらすことができるというものです。ロータリーの充実感は、毎年毎年「変化をもたらす」ロータリアンから湧き出るものであるとお話でした。又、地域に変化をもたらす。クラブに変化をもたらす。自分の人生にも(前向きな意味で)変化をもたらす、等々も「変化をもたらす」の一つであるとのことでした。今回の国際協議会では、ロータリーは次の10年に向けて新しい歩みを始めたとの印象を強く受けました。これは世界中のガバナーエレクトへの発信のことばですので、国・地域によってそれぞれ事情はある訳ですが、前へ進んでいく方向性という点では一致していたような気がします。先般の規程審議会でのクラブ運営の自主性を尊重する大幅な改訂を前提としています。ロータリーの基本は変わらないが新しい方向に取り組むクラブを積極的に支援していこうというものです。それが「変化をもたらす」というイメージです。

我々2630地区は、本年度の高山での地区大会で決議した大会決議第3号で「日本の伝統として継承するロータリー文化を堅持する」と決議しております。この日本のロータリークラブの伝統を軸として「若い人」や「女性」の更なる活躍が期待できるロータリーの環境を、これからのクラブの自主性強化と相まって近めていくことが肝要となっていきます。

これらの流れを見据え私の年度の地区テーマは「未来を創造しよう」で進めていきたいと思えます。どうぞ会員の皆様におかれましては、ロータリーの活動を通して「変化をもたらす」というイメージをお一人お一人お考え頂き、新しい時代を見据え伝統を守りつつ「未来を創造する」ように前を向いて下さい。変化のないところは結果も判っています。何の進歩もないかも知れません。ロータリーに変革を起こすのは難しいし勇気がいることと思えますが、必ずやり遂げることができると思えます。皆さんのクラブの10年後のあるべき姿をイメージして下さい。そして、その為に何が必要なのかお考え頂き「未来を創造していきましょう」。いよいよ新しい時代の到来です。よき伝統を守りつつ、あなたご自身そしてご自分のクラブの未来を見つめ直してより素晴らしいロータリーを創っていきましょう。そしてロータリーを通して輝く人生を築いて行きましょう。

下呂RC

HC：下呂RC 場所：ホテルパストール

◆開催日時

9月5日(月) 12時30分～13時30分

◆内 容

第2630地区77クラブ中唯一単独クラブでの公式訪問例会に劔田廣喜ガバナー、住 宏夫地区幹事、小森丈一地区幹事、長瀬隆濃飛グループガバナー補佐をお迎えし、開催いたしました。劔田ガバナーより「貴クラブに心から敬意を表したいと思っています。それはこれまで長年に亘り、青少年奉仕にご尽力いただいております。特に青少年交換、IACと地域の方を巻き込んで大変すばらしい活動をしておられる。ロータリーが初めて行った事業がR財団の奨学制度、要するに教育です。青少年の教育が大事なのです。だから私は、貴クラブの青少年奉仕をとて評価しています。ロータリーの基本は、青少年奉仕です。ロータリーの精神が若い人に伝わっていかねばいけな、若い人たちの教育がいかに大切か、これがロータリーの根本であります。」とのお言葉をいただきました。



岐阜西濃グループ

HC：大垣RC 場所：大垣フォーラムホテル

◆開催日時

9月7日(水) IM 14時15分～16時30分
公式訪問 17時～18時
懇親会 18時05分～19時30分

◆内 容
(IM)

西脇保彦ガバナー補佐の基、ロータリアン178名、特別参加者19名 各会員企業からの一般応募者31名を含め総勢228名の参加を得て、キャノングローバル戦略研究所・外交安全保障研究主幹の宮家邦彦氏をお招きし「外交から見た日本国・今世界が熱い」と題し講演会を開催しました。

折しも英国のEU離脱や中国の海洋進出問題がクローズアップされている最中、ロータリアンとして世界から発信される情報をどの様な視点で掴み解釈すべきかの示唆を含め、地政学的国際問題を中心に話を聞く事が出来、又質疑応答では具体的な事例を踏まえ解説を頂きました。竹腰パストガバナーから総評を頂いた様に、会員企業の一般参加者と一緒に直面する国際問題を掘り下げて勉強出来た事は、大変有意義な時間でありました。

(公式訪問)

岐阜西濃グループのガバナー公式訪問は、昨年と同様にIMの終了後に開催されました。ガバナーの卓話に先立ち、今年度のガバナー信条「最も出席するもの 最も報われる」を体現するセレモニーとして会員表彰が行われ、当グループでは28名の会員が表彰を受けられました。また、劔田廣喜ガバナーの卓話では、2016年の規定審議会での変更を念頭に、これから迎えるであろう多様化の時代において「ロータリーの心」を守り育てていくことの重要性を熱心に語っていただきました。続いての懇親会では、IM講師でお招きした宮家邦彦氏にも参加いただき、大いに友情の輪を広げることができたと思います。こうした有意義な時間を過ごせましたことに感謝申し上げます。



津RC・津南RC・久居RC・津北RC

HC：津北RC 場所：津都ホテル 5階 伊勢の間

◆開催日時

9月8日(木) 12時30分～13時30分

◆内 容

劔田廣喜ガバナー、中村晶宣ガバナー補佐、村瀬祐治地区幹事をお迎えし、津四クラブ合同のガバナー公式訪問例会を開催しました。本年度の地区活動方針は、「最も出席するもの 最も報いられる」ですが、劔田ガバナーからこれについて有意義な内容のご講演を頂きました。

30年以上100%出席の辻正敏(津)、石倉紀夫(津)、三浦義秀(津北)、奥井明男(津北)の4名が表彰され、35歳以下の近澤太輔(津)、山田瞳(津北)の2名が激励されました。

津四クラブは、連携を重ねながら本年度のクラブ目標達成を目指したい所存です。



四日市グループ

HC：四日市西RC 場所：四日市都ホテル 伊勢の間

◆開催日時

9月10日(土) 公式訪問 12時30分～13時20分 IM 13時30分～15時50分

◆内 容

(公式訪問)

公式訪問は特別参加者5名、地区委員9名、ロータリアン165名、オブザーバー2名の方に参加していただき開催しました。ホストクラブである萩会長の挨拶では、「職業奉仕」の概念と自クラブの取り組みについて具体的に紹介されました。つづいて劔田ガバナーの卓話では、ロータリーの理念と実践奉仕についてお話しいたいただき、ロータリー活動において人間関係が礎であり、いかに大切かをご自身の体験談を交え熱く語っていただきました。また、会員表彰も挙行され、「最も出席するもの、最も報いられる」を身近で実感することができました。

(IM)

宮崎ガバナー補佐の点鐘で開会したIMは公式訪問に引き続き多くの方に参加していただきました。ガバナー及びガバナー補佐の挨拶ではIMの開催意義についてご自身の思いを重ね、お話しいたいただきました。今回の5ロータリークラブ活動報告のテーマは「職業奉仕」であり、各クラブの会長より報告がありました。講師には鈴木英敬三重県知事をお招きして、「ポスト伊勢志摩サミットと三重の未来」をテーマに講演していただきました。加賀パストガバナーの講評を賜り、次期ホストである四日市南RC伊藤会長の挨拶で閉会しました。

松阪・東紀州グループ

HC：松阪RC 場所：フレックスホテル

◆開催日時

9月11日(日) IM 10時～11時35分
公式訪問 12時40分～13時40分

◆内 容

(IM)

今年のIMは、ロータリーとは「思いやりの心 助け合いの心」であると説かれる劔田ガバナーのお考えを受けて、宗教法人曹洞宗の代表役員宗務総長である釜田隆文師をお招きし「ともに願い、ともに寄り添い、ともに歩む」をテーマに講演して頂きました。釜田師は平成7年から15年間ロータリアンであられた経験も踏まえ、劔田ガバナーの熱い思いに通ずる心に染み入る大変有難いお話をして頂きました。お仕事柄にも深い造詣をお持ちの加賀パストガバナーからは温かいカウンセラー講評を頂戴し、時宜に叶ったIMになりました。

(公式訪問)

午前のIMに続いて、松阪・東紀州グループ5クラブ合同で公式訪問例会を開催しました。地区活動方針テーマ「最も出席するもの最も報いられる」を体現している7名の会員が劔田ガバナーより表彰されました。その後、劔田ガバナーから卓話を頂戴しました。RIの2016年規定審議会で改正された重要なポイントを取り上げ、改正に至った背景をはじめ、それをどう解釈し日本のロータリーとしてどの様に対応すべきかなどについて、大変分かり易くまた力強くお話し頂きました。しっかり受け止め、今後の活動に生かして行きたいと思えます。



名張RC・名張中央RC・上野RC・上野東RC

HC：上野RC 場所：ヒルホテルサンピア伊賀 4階 白鳳の間

◆開催日時

9月13日(火) 12時30分～13時30分

◆内 容

2016～2017年度国際ロータリー第2630地区伊賀グループ ガバナー公式訪問合同例会が、9月13日上野ロータリークラブがホストクラブとしてヒルホテルサンピア伊賀で開催いたしました。登録頂いた4クラブの人数は総数で110名と、劔田廣喜ガバナーを初めとする地区役員の方々5名を合わせまして115名で開催いたしました。

12時30分、上野ロータリークラブ市川会長の点鐘から始まり、上野ロータリークラブの例会を予定どおりに終えました。

食事後、劔田ガバナーより、30年以上100%出席を続けてこられた会員の皆さまに表彰いただきました。また、35歳以下の会員に対し激励をいただきました。その後表彰者を代表して上野クラブの澤野周勇さん、上野東クラブの恒岡弘二さんより代表スピーチをいただきました。

続いて劔田ガバナーからご挨拶・卓話で規定審議会、ロータリーのころ、ロータリーの変貌等のお話をいただきました。

最後に三枝地区幹事から2016～2017地区大会についてのご案内をいただき予定していた定刻に公式訪問を終了いたしました。



美濃加茂RC・可児RC・可茂RC

HC：可茂RC 場所：シティホテル美濃加茂

◆開催日時

9月15日(木) 11時～13時30分

◆内 容

9月15日(木)に、劔田廣喜ガバナー、岩垣津亘地区幹事、長瀬隆ガバナー補佐のご来訪を賜り、合同例会を無事と行うことができました。皆様方のご支援・ご指導・ご協力の賜物と存じ、厚くお礼申し上げます。例会に先立ち、合同会長幹事会では各クラブの諸問題について、分かりやすく、思いやりに満ちたご助言をガバナーから頂きました。また例会に於いては、ガバナーご自信のロータリー信条(今年度の地区スローガン)「最も出席する者 最も報いられる」に沿った判りやすく、すばらしい卓話を賜りました。可児・加茂地区のRC会員を代表して、改めてお礼申し上げます。



高山RC・高山西RC・高山中央RC

HC：高山中央RC 場所：ひだホテルプラザ 3階

◆開催日時

9月20日(火) 12時30分～13時30分

◆内 容

高山3RC合同ガバナー公式訪問が、さる9月20日(火)ひだホテルプラザにて開催されました。当日は、国際ロータリー第2630地区ガバナー劔田廣喜様、濃飛グループガバナー補佐長瀬隆様、パストガバナー桑月心様をはじめ、地区役員、地区委員、地区幹事の皆様方にご出席賜り有意義な公式訪問となりました。高山中央RC会長田中雅昭の会長の時間では、10月22日・23日に開催される地区大会について高山3ロータリークラブ全会員登録のお礼と、「(わ)の心を文化に!! 飛騨高山で!!」をテーマに大会を成功させるべく、皆様にご指導ご協力を賜ります旨の御願がありました。

また、高山RC会長住宏夫様の歓迎の挨拶の後、長瀬隆ガバナー補佐様よりガバナー紹介があり、その後、劔田ガバナーよりガバナー表彰(高山RC早川宏治様・高山西RC平義孝様)そしてガバナーの卓話を頂きました。卓話の中で特に、2016年度規定審議会の変更に触れられ、クラブに柔軟性を持たせる事、即ち自由と責任が課せられたのだと言われました。誇り高き日本のロータリー文化を受け継いで、例会・職業奉仕を大切にしたい人づくりのロータリーの構築であるとも言われ、今後のクラブ活動の糧にしていきたいと思います。

高山3RC合同ガバナー公式訪問は、地元ならではの開催でもあり、アットホームな雰囲気の中、実り多き例会でありました。最後にガバナー支持率は78.48%と多くの支持率に感謝し、高山西RC会長井辺一章様の謝辞にて閉会となりました。



中勢・伊賀グループ

HC：上野RC 場所：ヒルホテルサンピア伊賀

◆開催日時

9月24日(土) 12時30分～16時10分

◆内 容

9月24日、ヒルホテルサンピア伊賀でIMを開催いたしました。登録頂いた8クラブの人数は総数で99名、来賓としてお迎えいたしました伊賀市長 岡本栄様、特別参加者の劔田廣喜ガバナーを初めとする地区役員の方々12名を合わせて111名で開会いたしました。

12:30、中村ガバナー補佐の点鐘から始まり、基調講演として劔田ガバナーにお話をいただき、その後、本日のIMテーマであります「巨大地震と都市防災」と題してお2人の講師に特別講演をいただきました。

先ず初めに、三重県庁防災対策部 防災企画・地域支援課 防災技術指導員 西川実雄様に「災害に対する心構え」として約40分間お話をいただき、続いて、三重県・三重大学 みえ防災減災センター企業防災アドバイザーの川合一明様に、「地震対策来ていますか?」をタイトルとして(もしも)に備えて(いつも)というお話をいただきました。そして休憩後、ロータリー財団奨学生によるミニコンサートを開催いたしました。出演者は、当クラブ財団奨学生の波多野均さんと、味岡真紀子さんと、ピアノ伴奏としてソング指導の桂富佐さんの3名によるコンサートを開催。最後の加賀修地区研修委員長の講評もお褒めの言葉をいただき終了いたしました。



国際ロータリー 第2630地区 出席報告

2016年12月分

グループ	ク ラ ブ	出席率	例会数	期末	会 員 数			
					期首	月末	うち女性	増減
桑 員	桑 名	95.34	3	43	43	43	0	0
	桑 名 西	85.19	3	35	35	36	0	1
	桑名中央	82.79	3	30	31	29	2	-2
	桑 名 北	95.59	4	34	34	34	10	0
	グループ計(4)	89.73		142	143	142	12	-1
四 日 市	四 日 市	98.61	4	96	96	98	0	3
	四 日 市 北	90.93	3	20	20	20	4	0
	四 日 市 西	96.87	3	57	57	64	4	7
	四 日 市 南	82.82	3	33	33	33	2	0
	四 日 市 東	100.00	3	40	40	40	1	0
グループ計(5)	93.85		246	246	256	11	10	
鈴 鹿 ・ 亀 山	鈴 鹿	71.27	3	58	58	62	10	4
	鈴 鹿 西	72.80	3	41	41	43	8	2
	鈴鹿ベイ	97.92	4	12	12	12	0	0
	亀 山	60.76	4	16	16	16	0	0
	鈴鹿シティ	78.65	3	64	64	64	4	0
グループ計(5)	76.28		191	191	197	22	6	
中 勢 ・ 伊 賀	津	92.47	3	59	59	63	0	4
	上 野	96.96	4	36	36	36	0	0
	名 張	95.09	3	35	35	36	0	1
	津 南	93.75	3	48	48	49	1	1
	津 北	84.43	4	43	43	43	4	0
	上 野 東	100.00	4	36	36	35	0	-1
	久 居	94.77	3	32	32	28	0	-4
	名張中央	86.83	3	24	24	23	1	-1
グループ計(8)	93.04		313	313	313	6	0	
松 阪 ・ 東 紀 州	松 阪	86.75	3	71	71	73	0	2
	松 阪 東	79.44	3	59	59	57	12	-2
	熊 野	67.86	4	33	34	35	3	1
	尾 鷲	61.27	3	12	12	12	2	0
	松阪山桜	83.24	5	36	36	37	4	1
	グループ計(5)	75.71		211	212	214	21	2
伊 勢 ・ 鳥 羽 ・ 志 摩	伊 勢	89.37	3	60	60	60	0	0
	鳥 羽	82.97	3	35	35	35	4	0
	伊 勢 南	93.46	4	39	39	40	0	1
	志 摩	79.68	3	46	46	47	11	1
	伊勢中央	91.90	3	49	49	48	0	-1
	伊勢度会	100.00	3	13	13	13	2	0
グループ計(6)	89.56		242	242	243	17	1	
三重県合計(33)	86.96		1,345	1,347	1,365	89	18	

■ 2015年12月(前年度)出席報告

	出席率	期 首	月 末	うち女性	増 減
三重県合計(33)	88.31	1,337	1,357	83	20
岐阜県合計(45)	85.09	1,727	1,762	47	35
地区合計(78)	86.45	3,064	3,119	130	55

(注)グループ、県、地区の出席率は全てクラブ数で計算した。

グループ	ク ラ ブ	出席率	例会数	期末	会 員 数			
					期首	月末	うち女性	増減
岐 阜 A	岐 阜	91.56	3	84	86	92	1	6
	岐 阜 西	89.11	4	54	54	54	0	0
	岐阜長良川	89.74	4	55	55	55	0	0
	岐 阜 北	90.80	3	31	31	29	2	-2
	岐 阜 中	86.02	3	30	30	30	1	0
	グループ計(5)	89.45		254	256	260	4	4
岐 阜 B	岐 阜 南	84.54	4	80	80	87	3	7
	岐 阜 東	76.87	3	52	52	51	1	-1
	岐阜東南	77.23	4	38	38	39	0	1
	岐阜加納	85.81	3	59	59	58	0	-1
	岐阜エトス	63.47	3	16	16	17	2	1
	岐 阜 城	92.86	3	18	18	18	0	0
	岐阜中山道	91.67	4	10	10	10	2	0
グループ計(7)	81.78		273	273	280	8	7	
岐 阜 西 濃	大 垣	81.31	3	85	85	88	0	3
	大 垣 西	88.78	4	79	79	79	0	0
	本 巢	84.17	3	31	31	29	0	-2
	羽 島	89.02	3	28	28	27	3	-1
	不 破	84.03	4	37	37	36	0	-1
	大 垣 中	83.99	4	39	39	39	0	0
	大垣センチュリー	76.47	3	50	50	52	1	2
	岐阜淡墨	98.22	4	14	14	14	1	0
	岐阜サンリバー	93.75	4	18	18	18	4	0
	グループ計(9)	86.64		381	381	382	9	1
岐 阜 東 濃	多 治 見	81.38	3	47	47	50	3	3
	中 津 川	71.08	5	71	71	73	2	2
	瑞 浪	90.64	3	57	57	57	0	0
	恵 那	89.24	3	34	34	34	0	0
	土 岐	82.35	3	40	40	40	1	0
	多治見西	80.55	4	38	38	38	4	0
	中津川センター	76.30	3	43	43	47	0	4
	多治見リバーサイド	85.09	3	36	36	38	1	2
グループ計(8)	82.08		366	366	377	11	11	
東 海 北 陸 道	美 濃	80.00	3	31	31	30	0	-1
	各 務 原	57.18	3	20	20	24	0	4
	関	90.91	3	46	46	43	2	-3
	郡上八幡	99.33	4	38	38	38	0	0
	関 中 央	86.20	3	29	29	31	0	2
	郡上長良川	85.33	3	24	25	25	3	0
	各務原中央	55.85	4	29	29	29	2	0
	各務原かかみの	80.56	3	13	13	13	2	-3
	グループ計(8)	79.42		230	231	230	9	-1
	濃 飛	高 山	80.99	4	39	39	40	0
下 呂		82.54	3	20	20	21	0	1
高 山 西		82.05	3	39	39	39	0	0
美濃加茂		87.09	3	28	29	31	4	2
可 児		93.82	3	27	27	27	0	0
可 茂		91.11	3	14	14	15	4	1
高山中央		84.75	3	56	56	60	5	4
グループ計(7)	86.05		223	224	233	13	9	
岐阜県合計(44)	83.95		1,727	1,731	1,762	54	31	
地区合計(77)	85.24		3,072	3,078	3,127	143	49	

会員動静報告 (敬称略)

2016年12月分

入会会員										
四日市RC	四日市西RC	四日市西RC	四日市西RC	伊勢南RC	岐阜南RC	岐阜南RC	岐阜南RC	岐阜南RC	中津川RC	可茂RC
廣田喜秀 2016.12.1入会 証券業	生川宜幹 2016.12.2入会 宿泊施設	渡邊一弘 2016.12.2入会 司法書士	山本伊仁 2016.12.2入会 弁護士	岡野修治 2016.12.1入会 建設業	五藤龍彦 2016.12.1入会 蔬菜園芸	三輪佳行 2016.12.15入会 医学研究	松本靖之 2016.12.15入会 保育園	園部泰敏 2016.12.15入会 男子服配布	佐藤 均 2016.12.8入会 冠婚葬祭	渡辺仁美 2016.12.8入会 航空機部品製造

退会会員				逝去会員			
所属クラブ	氏名	性別	退会年月日	所属クラブ	氏名	性別	退会年月日
桑名中央RC	伊藤 榮治	男	2016.12.31	松阪東RC	三宅 弘	男	2016.12.31
桑名中央RC	佐藤 栄	男	2016.12.31	岐阜中RC	野尻 大名	男	2016.12.31
四日市南RC	蟹江 哲博	男	2016.12.20	岐阜南RC	園部 利男	男	2016.12.31
鈴鹿西RC	水谷 哲也	男	2016.12.31	岐阜東RC	久保田晃嘉	男	2016.12.31
津北RC	田邊 創	男	2016.12.31	岐阜東RC	佐藤 恵子	女	2016.12.31
上野東RC	岡本 和朗	男	2016.12.1	岐阜加納RC	横瀬 進一	男	2016.12.30
久居RC	西田 忠幸	男	2016.12.31	岐阜加納RC	栗本 森義	男	2016.12.30
久居RC	豊田 盛人	男	2016.12.31	大垣西RC	吉永 一也	男	2016.12.31
松阪東RC	黄瀬 稔	男	2016.12.19	羽島RC	武田 明	男	2016.12.31
松阪東RC	角谷 徹	男	2016.12.19	関RC	佐藤 敏則	男	2016.12.31

逝去会員			
所属クラブ	氏名	性別	退会年月日
本巢RC	山村 誠示	男	2016.12.31
関RC	野口 洋	男	2016.12.31
各務原中央RC	馬場 容二	男	2016.12.31
各務原かかみのRC	宮川 伴邦	男	2016.12.31
各務原かかみのRC	小島 栄子	女	2016.12.31
各務原かかみのRC	辻井 麻里	女	2016.12.31
高山RC	戸沢 幸夫	男	2016.12.31

逝去会員			
氏名	退会年月日		
野々村保幸	2016.12.19逝去		

1993.12.7入会
2016.12.19逝去
マホクラブ・マネージャー、フェロー
岐阜県立記念高等学校音楽マホクラブ

米山梅吉記念館便り

シリーズ⑥ 米山梅吉の横顔

米山梅吉は、明治29年に米山はると結婚し、長女・愛子、次女・澄子、長男・東一郎、次男・駿二、三男・桂三をもうけました。愛子さんは高木逸雄氏に、澄子さんは荒川昌二氏に嫁しました。しかし東一郎さんを梅吉52歳の時に20歳で亡くし、駿二さんを58歳の時、21歳の若さで亡くしています。

東一郎さんは海軍兵学校に進みましたが近眼で初志を貫徹せず、慶応義塾大学理財科に編入、走り高跳びの選手にもなりました。駿二さんは中学入学後、ゴッホ「自画像」を手本に絵筆を動かす、やがては白瀧幾之進画伯の門をたたくような人柄でした。長男、次男を亡くした米山の嘆きやいかに。



養父母金婚式の祝いの家族写真
(米山梅吉46歳)

春季例祭 | 平成29年4月22日(土) 午後2時～ 式典／講演会
ご案内 | 米山梅吉記念館
登録料無料 アトラクションあります。
多くの皆様ご参加ください。

公益財団法人 米山梅吉記念館

〒411-0941 静岡県駿東郡長泉町土土狩346-1 TEL:055-986-2946 FAX:055-989-5101
URL <http://yoneyama-umekichi.jp> Email:yumh@ai.tnc.ne.jp

[開館時間] 午前10時～午後4時
[休館日] 月曜日(12月28日～1月4日)
整理のための休館日(5月・8月の特定日)

ちょっと一息



訳: 「孫が ヒートなんか買ってやつ
買ってくれたんだよ～」
「それ あったかいらしいけど
どうだい？」

— 大森貴絵 作 —

「第13回グレン & 千杯 田中作次旗 第13回ロータリー選抜野球大会」を開催

開催日：平成28年11月11日(金)～13日(日)

開催場所：三重県熊野市吉野熊野国立公園内 鬼が城センター

参加チーム名：日立北、高知中央、新潟南、新湊、川崎大師、鹿沼、伊勢崎中央、中村、松山南、八尾東、米子東、豊田、久留米北、阿波徳島、熊野の各ロータリークラブ

全国のロータリークラブに野球部は、500チームほどあります。その中から選抜されたチームで戦う「グレン&千杯 田中作次旗」大会が開催されました。参加チームは、全15チームで関係者併せて約200名が集まりました。野球愛に溢れたロータリアンたちです。当地区の、剣田廣喜ガバナーが出席者をご覧になりこうおっしゃいました。「これ、本当にロータリーの集まりなの？皆さん若いし、お腹出てないですね。」

今大会では、海の幸豊かな熊野らしく「ウェルカム伊勢エビ」で、お出迎え。また、当クラブが3年計画で実施中の事業「フィリピンの子供たちとの野球交流」で、この1月に持参する予定の野球道具を、大会参加チームにも呼び掛けました。新しいものから、使い込んだものまで多くの善意が寄せられました。フィリピンでは、硬式野球ですので、軟式野球用バットは使わない為、地元の中学校野球部に寄贈することにしました。寄付にご賛同いただきましたクラブの皆様ありがとうございました。これらを当クラブ野球部が届けてきます。



優勝チームは、松山南ロータリークラブ。準優勝チームは、高知中央ロータリークラブで、野球王国四国の強さを見せつけてくれました。

当クラブは、会員増強はほとんど野球部が頑張ってくれています。そして、若い会員が野球部に入会してくれるのでどんどん若返っていますし、チームを通じてますますロータリアン同士の結束が強まっています。増強にお薦めです！

熊野ロータリークラブ(野球部マネージャー)
濱田 直美

この大会は、2004年11月にRI創立100周年記念事業として、当時のグレンE、エステス・シニア2004～2005年度RI会長、並びに千支室元RI理事より「ロータリー100周年記念カップ」を戴き、始めました。また、田中作次氏がRI会長の折に、この大会の事をお聞きになり、会員増強に寄与しており素晴らしいと優勝旗を寄贈していただくにあたり、名前も「グレン&千杯 田中作次旗」となりました。

『街のコンシェルジュ』を目指して

私たち、飛驒信用組合 は地域に根差した金融機関です。



ひだしん さるぼぼ チャンネル

ひだしんの活動を
YouTubeで動画配信
をしています！
現在公開中のコンテンツ
の一部をご紹介します！



▲ちよけらまいかで初のグランプリ！



▲プロジェクションマッピング



▲丹生川出張所OPEN！



▲谷村新司 お客様謝恩コンサート

チャンネル登録
して最新情報を
Getしよう！



▲当組合の活動報告『なうひだしん』

随時更新中！
ぜひこちらから
ご覧下さい！



飛驒信用組合

〒506-0009 岐阜県高山市花岡町1丁目13番地1
Tel:0577-32-4527

2016-2017年度 地区事務所・ガバナー事務所・地区大会事務局 案内

各地区委員会への連絡・問い合わせ	地区事務所	〒500-8212 岐阜県岐阜市日野南3丁目5-16 TEL 058-248-9724 FAX 058-248-9725 E-mail branch@rid2630.org	執務時間 9:30～17:30 (土・日・祝日 休務)
ガバナー・ガバナーエレクト・ガバナーミニ ガバナー補佐・地区幹事への連絡・問い合わせ	ガバナー事務所	〒506-0011 岐阜県高山市本町1-2 飛驒信用組合本町サテライト出張所3F TEL 0577-33-2630 FAX 0577-33-2635 E-mail 1617@rid2630.org	執務時間 9:30～16:00 (土・日・祝日 休務)
地区大会に関する連絡・問い合わせ	地区大会事務局	〒506-0011 岐阜県高山市本町1-2 飛驒信用組合本町サテライト出張所3F TEL 0577-33-2630 FAX 0577-36-1488 E-mail 1617taikai@rid2630.org	執務時間 10:00～15:00 (土・日・祝日 休務)